

めあてをもって日々を生きる

徹明さくら小学校 校長 松尾 國雄

「今日のめあては、大縄連続220回。今、最高記録が連続210回までできているから。」
(突然尋ねても、落ち着いて回答できる5年生の子)

上記のように、めあて(将来の夢・目標をもっている子どもは、やる気スイッチが入り、何かしらの光を放ちながら、「よしっ、これをやろう。」「今日、特にがんばりたいことばっ。」「いきいき活動できているよ。」「めあては、短期・中期・長期と、様々なスパン(時間的な間隔・時期)があります。どの子も臨機応変に使い分けて、実現に向けた判断・行動ができるようになってほしいです。」

時に、「それは叶わないかもしれませんが、でも、それに向かって努力を続けると、実現できる可能性がひろがります。めあてが叶ったら、「よしっ、次はー」と、さらに次の高みへと向かうこともできます。」

この「めあて」は、共有することもできます。本校6年生「エンジョイバンド」を例にあげると、「リズムを大切に、パフォーマンスを遅れないようにしたい。」「青と夏のカラーネット演奏がすばらしいですね。」など、一人一人のめあては様々です。でも、「みんなを心一つにして、聴いている人を笑顔にしたい。」「一緒にしたい。」という思いは皆で共有しました。昨年5月の徹明公民館落成記念セレモニーや、10月の徹明地域体育祭などで、それまで練習してきた成果として、共有しためあてを一杯の姿や思いで伝えることができたということについては、ご覧になった皆さんは、感じていただけたのではないのでしょうか。

本年2025年は、巳年です。へびは、脱皮を繰り返して成長していくことから、「復活と

今日のめあては、これ!



聴いている人を笑顔にしたい



再生のシンボル・新しい自分に生まれ変わることでできる」などの意味があるそうです。
本校は、もうすぐ本年度のしめくり行事として、卒業式や修了式を実施します。そのすぐあとに、令和7年度(4月1日)を迎える子どもたちには、新たな気持ちでよいスタートをきってほしいと願っています。
だからこそ、校長として、常に意識していることは、「いつもめあてをしつかりもって日々を生きているか?」「徹明さくらの子」です。
この「めあてをもつて日々を生きる」ことは、私たち大人にも必要で、生きていくための原動力になるのではないのでしょうか。
このほか、「授業で勝負・一人で抱え込まない・やっつけはいけないことはやらない」3つの合言葉も大切にしながら、子どもが主役となる学校経営を今後も進めてまいります。ようしくお願ひ致します。
いつも本校の子どもの安心・安全を見守っていただけている見守り隊の方をはじめ、地域の皆様に、心から感謝申し上げます。

公民館 講座

公民館主事 勤務時間
月・土 AM 9:00 ~ AM 12:00
日、祭日は休み
申込み、問い合わせは午前中をお願いします。



ダンボールコンポスト「環境講座」ダンボールで生ごみを堆肥に変えてゴミの減量をはかろう!



令和6年4月11日には徹明公民館開館式典、令和6年5月19日には徹明公民館落成記念セレモニーが行われました。



徹明公民館開館式典



徹明公民館落成記念セレモニー



徹明公民館改築にともないご寄付を頂きました皆様、誠にありがとうございました。
頂戴しました寄付金は「ホール西側掲示板設置」、「校舎東側駐輪場施工」等に使用させていただきました。
今後ともお力添えをどうぞよろしくお願ひいたします

あとがき
この度、原稿依頼にご協力を賜りました皆様誠に有難うございました。
発行所 徹明公民館 TEL/FAX 058-266-0351
発行人 國井 諭